仲間を増やそう
組合未加入者をご紹介ください
10月の組織人員
4,627人（加入11人）

けんちく

発　行　所
秋田建築労働組合
〒010－0061
秋田市卸町三丁目４－５
TEL（018）８６５－２２９１（代表）
URL http://www.akita-kenro.com
メールアドレス akita@akita-kenro.com
発行責任者　千葉直樹
編集者　猪田博樹

秋田市交渉

賃金条項付きの公契約条例を要請
処遇改善は担い手確保の根幹

9月15日、秋田市交渉が行われ、組合から千葉組合長、久米書記長、鈴木事務局長が参加、秋田市からは沼谷市長が対応しました。

①賃金引き上げと適正な契約単価の確保
②元下取引の適正化と標準労務費の確保
③建設キャリアアップシステムの普及・環境整備
④賃金条項型の公契約条例制定
⑤住宅リフォーム助成制度の継続・拡充

について、千葉組合長から沼谷市長に要請書を手渡し意見交換を行いました。

千葉組合長は、「建設業で働く仲間の処遇改善は、担い手確保の根幹であり、第三次・担い手3法の実効性を高めるためには、賃金下限額を設定した賃金条項型の公契約条例の制定や建設キャリアアップの普及・活用に向けた環境整備が不可欠となっている。物価高騰・建材価格の高騰の中、市民の住環境の向上と仲間の仕事確保を実現するために住宅リフォーム助成制度の継続・拡充を求める」と訴えました。

沼谷市長は「住宅リフォーム助成は今年度すでに予算に達してしまったが継続を予定」「公契約基本条例に労働報酬下限額を定めるという皆さんの要望は検討させて欲しい」「今後も現場従事者の実態把握や処遇改善に向けて対応していく」と理解を示しました。

また、開会中の議会では、中東情勢の影響を受け、塗料等の仕入れ価格高騰や資材不足による工期延期で資金繰りに苦慮する塗装業者に対しての支援を検討していることが述べられました。


沼谷市長へ要請書を手渡す

建設業の魅力向上と組織拡大へ
北東地協第67回定期大会

9月17日～18日、全建総連北海道・東北地方協議会第67回定期大会が、山形県天童市「天童ホテル」で開催されました。各道県から130人が参加、秋田建労からは13人が参加し、建設業を取り巻く情勢や組合活動の課題について報告と意見交換を行いました。

大会では、議長に山形県連の関雅人氏、北海道連の福井博氏が選出されました。

主催者挨拶で三浦武徳会長は、熊本地震や各地の豪雨災害に触れ、被災者へのお見舞いを表明。全建総連の仲間として、物心両面からの支援を進める必要を訴えました。また、建設業では労働時間等の処遇改善の遅れ、新規入職者の減少、高齢化による組合員の減少など、厳しい状況が続いていると指摘。賃上げや後継者不足などの課題解決に向け取り組みが重要だと訴えました。

北東地協選出の鈴木光副中央執行委員長（全建総連福島）は、熊本地震の応急仮設木造住宅について、9月7日現在で295棟の建設に取り組んでいると報告。一方、9月19日以降の就労者が大きく不足しているとして、建築大工の協力を呼びかけました。

来賓挨拶では、全建総連竹谷英幸組織部長から、秋以降のハガキ行動や地元国会議員への要請を通じて国保組合の補助水準の確保・拡充を目指すことや、各省庁の概算要求について、建設現場の安全対策、石綿対策、CCUSの普及、技能者の処遇改善、人材育成などに関する予算措置などが紹介され、9月から始まった秋の拡大月間では、支部・組合単位での組合訪問、事業所訪問を重点に、仲間に組合の魅力や情報を伝え、新たなつながりを広げる取り組みの徹底を求めました。

第66期経過報告、決算報告、会計監査報告、第67期事業計画（案）、予算（案）が提案通り承認され、北東地協会長に北海道連の長嶋基次氏が選任されました。また、全建総連副中央執行委員長には福島県連の鈴木光氏を北東地協として推薦することが拍手で承認されました。

分科会は4つに分かれ、①建設国保の予算確保・議員要請実施報告と労働安全対策の取り組み②賃金対策運動と大衆増税反対・インボイス対応等③後継者育成についての取り組み、住宅デー取り組み報告④組織拡大の取り組みと教宣活動について各県報告と意見交換が行われました。


議案を審議する参加者



山王四丁目

各支部で組合員訪問行動を実施している。休日や仕事終わりの貴重な時間を活用し、支部役員や支部によっては女性部が中心となり、組合員宅へ足を運んでいる。

この取り組みは、支部員一人ひとりの生の声に耳を傾けること。仕事の現状や困ったことがないか聞き、その問題に寄り添い解消する大切な機会だ。資材高騰や物価上昇で生活不安が続く今だからこそ、直接顔を合わせ、つながりを確認し合う訪問行動の意義は高まっている。

新規加入が難しいのであれば、組合の脱退を未然に防ぐのも重要だ。特に中建国保から移行した75歳以上の後期高齢者に対しては、組合に残ってもらえるよう健友会の活動や支部行事への参加を呼びかけるなどの細やかな対応が必要だ。

まだ実施していない支部があれば、必ずこの訪問行動に取り組んでほしい。こうした運動の積み重ねが組織の維持や拡大につながるはずだ。

注意喚起シールを配布

労働安全パトロール

建設業での労働災害発生状況における死亡者数は、全産業中最も高い割合となっており、災害発生状況としては「墜落・転落」の事故が多くなっています。こうした現状を踏まえ、社保労対部では安全衛生対策の向上及び墜落・転落災害ゼロを目指す取り組みとして、10月8日に秋田市内にて労働安全パトロールを実施しました。

船木基行社保労対部長、山田昇部員、後藤貴事務局員の他、秋田労働基準監督署より佐々木貴規専門官、労働基準関係団体連合会より齋藤孝一コーディネーターが同行し4件の現場を訪問しました。

各現場では足場の設置状態や建物内部の安全確保状態等を確認しました。4現場ともに足場の設置状態は良好で、幅木・中さん・手すり・転落防止ネット等の安全対策もしっかりと講じられ、確認済証や労災保険成立票等も不足なく掲示されていました。一方、内部では開口部の転落防止措置の不備や丸ノコの安全カバーを固定して使用している現場もあり、専門官より改善・指導がありました。

今回訪問した現場の職人たちには組合員も多く、船木基行社保労対部長より各種パンフレットと「脚立貼付け用注意喚起シール」を配布し、安全対策の呼びかけとともに未加入者への組合紹介をお願いしました。なかでもシールは好評で「しっかりとしたシールで注意喚起にはとても良い組合名とQRコードも載っているので現場内で宣伝しておくよ」と話してくれました。

パトロール後は組合会館にて総評を行い、引き続き安全衛生対策の向上に向けた現場パトロールの継続を確認しました。

※10／7大仙市大曲で5現場、10／8能代市で5現場のパトロールを実施しました。



シールを手渡す船木社保労対部長（左）

訪問行動の大切さを実感

牛島支部訪問行動

9月13日に牛島支部組合員訪問を行いました。今回は3班と5班の一部、14軒を訪問しました。

14軒中、10軒の支部員（1軒は家族の人）と話ができました。仕事の話や困ったことがないか世間話をした後に「牛島支部でなくてもいいので、組合に入りそうな人を紹介してください」とお願いしました。

また、70代の方へは後期高齢者になって市町村国保へ移行すると、脱退者が増える傾向にあるので継続加入をお願いしました。80代の支部員2名のお宅も訪問しました。初めに、組合に加入し続けていただいてることへ「ありがとうございます」と感謝を述べ、体調はどうか、仕事はしているのかなどの話をし、引き続きの加入をお願いしました。

今回の取り組みで、「他の支部だけど、入りそうな人がいる」という話や「仕事のことで聞きたいことがあったから、会えて良かった」などの話があり、組合ではオルグ活動が大切だと改めて実感しました。

「10月か11月に行う予定のボウリング大会に是非参加してください、無理であれば懇親会だけでも」と支部行事への参加も合わせて呼びかけました。



支部活動の協力をお願い

X（旧 Twitter）　Instagram　Threads　TikTok

SNSで秋田建労の情報を発信しています!!

X（旧 Twitter）・Instagram・Threads・TikTok のアプリ、アカウントをお持ちの方は

@akitakenro_p を検索＆フォローお願いします！

2026年10月1日から

建退共の退職金の予定運用利回りが1.5%に引き上がりました！



1．中小企業退職金共済法に基づき5年ごとに退職金額等の見直しを行うこととされており、見直しの結果、退職金の予定運用利回りが1.3%から**1.5%**に引き上がりました。

2．令和３年10月１日以降の掛金納付があり、かつ退職金請求事由が令和８年10月１日以降の場合は、令和３年10月１日以降の掛金納付分についても1.5%の予定運用利回りが適用されます。

3．掛金日額は変わりませんので、現在の共済証紙（320円）を継続してご使用になれます。

4．退職金ポイントも変わりません。

新退職金額早見表（掛金日額320円で計算、令和8年10月1日以降に加入した場合）

掛金納付年数（月数）	退職金額	掛金納付年数（月数）	退職金額
1年（ 12月）	24,192円	25年（300月）	2,543,856円
2年（ 24月）	161,280円	30年（360月）	3,148,656円
5年（ 60月）	415,296円	35年（420月）	3,783,024円
10年（120月）	903,168円	40年（480月）	4,449,648円
20年（240月）	1,978,032円	45年（540月）	5,164,656円

（注）1．この表は、日額320円から掛金納付を始めた人の場合で、証紙・ポイント252日分を１年と換算して計算した退職金の額です。
2．改定後の退職金額は、請求事由発生年月日が令和8年10月1日以降となる方が対象となります。
3．掛金納付月数が12月以上24月未満の場合、退職金額は掛金納付額の3～5割程度の額となります。
4．遺族請求の場合、掛金納付月数が12月以上24月未満における退職金額は、掛金相当額となります。

中建国保に加入のみなさまへ

未受診者対象健康診断のお知らせ

令和８年４月以降、まだ受診していない方を対象に健診を実施します。受診費用は無料です。

開 催 日	受付時間	出 張 所（地区）	会　　場
全日本労働福祉協会			
11月28日(土)	8:00～11:30 13:00～15:00	秋田市・男鹿南秋地区もれ健	組合会館
11月29日(日)	8:00～11:30 13:00～14:00	秋田市・男鹿南秋地区もれ健	組合会館
※秋田市・男鹿南秋地区で受診していない方には、事前に医療機関から案内が送付されますので申し込んでください。それ以外の地区で、受診希望の方は、組合に連絡してください。			
秋田県総合保健事業団			
11月25日(火)	13:00～15:00	モレ健※午後のみ 15人の定員	中央健診センター
11月26日(木)	13:00～15:00	モレ健※午後のみ 15人の定員	中央健診センター

※申込は、秋田県総合保健事業団　中央健診センター
秋田市川尻町字大川反233-186　**TEL. 018-823-1520** へ直接お電話して下さい。

10世帯を訪問

青年部員宅訪問活動

10月4日、青年部レクレーションが始まる前に秋田東支部の青年部員訪問活動を行いました。青年部員宅を訪れるのは昨年に続き2度目となります。

この日は佐々木耀介青年部長、佐藤大河幹事（秋田東）、加藤弘晃幹事（仁井田）、澤田寛太さん（築山）の4名が参加し、組合の宣伝チラシを持ちながら10世帯を訪問しました。

今回は青年部員が在宅していたお宅が2件あり、チラシを手渡し仕事環境や日常生活に関する話題で会話を広げながら支部行事や青年部活動への協力をお願いしました。また、現場内で未加入者を見かけたら声をかけていただくよう依頼しました。その他にも家族が対応してくれたお宅もありました。



組合宣伝チラシを手に訪問

今回の訪問活動については、北海道・東北地方青年部協議会や全建総連全国青年部協議会の各会議の場でも報告する予定です。県外の青年部に後れを取らないよう、今後も活動を続けていきたいと思います。

スポッチャで楽しむ

青年部レクレーション

10月4日、ラウンドワン秋田店にて青年部レクレーションを開催しました。青年部員11名、家族30名（大人8名、子供22名）、事務局1名の合計42名が参加しました。今年は2組7名のご家族が初参加でした。

前年とは趣向を変え、今回はラウンドワン内の室内アクティビティ施設、「スポッチャ」で多くのアクティビティを楽しみました。

球技を楽しめるフロアではバッティング、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ゴルフなどを親子で楽しんでいました。

施設内のゲームセンターコーナーにあるゲームは全てフリープレイが可能なので、このエリアも人気でした。

また、大型のトランポリンに子供たちが集まると鬼ごっこが始まり、大きな声をあげながら走り回って汗を流していました。楽しそうな様子を見て途中から混ざろうとした子にも、「名前なんていうの？」「何年生？」と一言二言言葉を交わしただけで、あっという間に仲良さげに遊んでいました。

遊び続けて少し疲れたら、フードコートでお父さんやお母さんと軽食をつまみながら小休憩するとすぐさま体力が回復し、再び走り出し遊びに行く子だらけでした。大人はリラクゼーションコーナーでもうちょっと休憩。

2時間半ほど各種アクティビティを楽しみ、その後懇親会を開きました。家族ごとにテーブル分けをして食事が始まりましたが、時間が進むと子供たちは持ち寄ったゲームで一緒に遊び始め、またまたにぎやかになってきました。来年もぜひご家族でご参加ください。



焼肉で懇親会

佐竹資料館で歴史を学ぶ

女性部施設見学会

【千秋支部　駒根　ヒロ子】

9月12日に16名の参加で千秋公園に建つ、リニューアルした佐竹史料館の見学会に参加しました。今回は企画展も開催しており、常設展と両方見ることができました。

常設展では案内人の詳しい説明を聞きながら、秋田藩主佐竹氏の歴史を学んできました。プロジェクションマッピングを使用した地図を使って、久保田城築城から現在までの街並みを時代の流れに沿って見ることができました。またタッチパネルを使って旧黒澤家住宅や、街道の風景を検索したりしました。

企画展の展示物では、刀の鍔（つば）の蕨デザインや髭（かもじ）を入れる金蒔絵（まきえ）の髭箱の豪華さ、佐竹氏の毛虫をモチーフにしている甲冑の前立てに、皆さん釘付けでした。

地元にいながら初めて史料館を見学し、歴史に興味のない私の視覚野に少しは残っています。

次回の企画にもぜひ参加し学習してみたいと思います。女性部の皆さんもぜひ一度参加してみませんか。



興味津々の歴女？

楽しくストレッチとウォーキング

秋田市健康体力づくり教室

10月4日、秋田市健康体力づくり教室が、秋田卸センターで開催され、組合員とその家族60人が参加しました。

千葉直樹支部長から「クマが今年も多く出ていて、ウォーキングが難しいので会場を変更しました。今日も姉御のしごきとウォーキングを怪我の無いように楽しんで下さい」と挨拶がありました。

姉御こと畑澤敦子さんを講師に、ストレッチや運動を行ないました。しごきとはいえ、ユーモアたっぷりで沢山の笑い声が会場に広がります。また、身体が硬い人からは、うめき声が漏れていました。

一時間程の運動で身体があったまったところで、卸団地内をぐるっと一周ウォーキングしました。天気も気温も気持ち良い秋晴れで、30分ほどかけて歩きました。

参加者からは、「骨粗しょう症の予防となる運動など、家でも続けたい」「参加して良かった」など、好評でした。

終了後は、お弁当と参加賞、こまち温泉の入浴券が配られ解散しました。



しごきは、これからです

青年部・女性部への参加呼びかける

組織拡大運動秋田山王支部

【秋田山王支部　鈴木　幸子】

9月27日、支部員2名、女性部から2名が参加し、4人で支部員宅の訪問活動を行いました。

女性部の参加は初めてで、女性部の活動への参加を呼び掛けました。

今回は45歳以下の若い組合員17名を対象に訪問しましたが、留守だったり、仕事だったり、子供の行事等で、家族とは会えましたが、本人と話せたのはわずか4名でした。

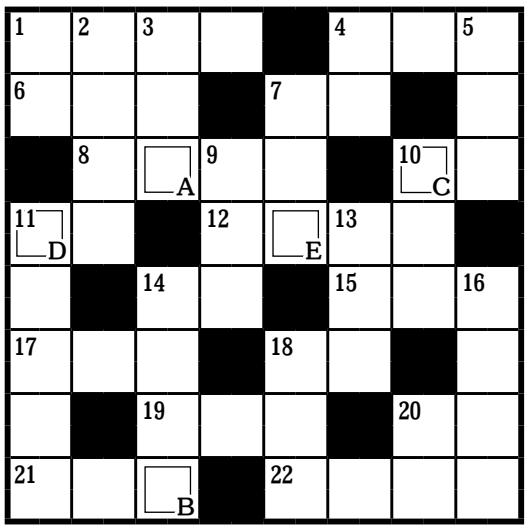
20代の若い組合員に一度も組合機関紙を読んだことが無いと言われて悲しくなりました。青年部があること、いろいろな行事があることを伝えました。まずは11月の支部家族慰安会への参加をお願いしました。そして組合は楽しい、おもしろいと思ってもらえたら、次の一歩（紹介等）に繋がると思っています。

これからも継続して訪問、呼びかけをしたいと思います。

秋田建労パズル

たて・よこのカギをヒントにマス目を埋め、A～Eの順に並べて下さい。読むと言葉になります。

解答をハガキかファックスまたはＳＮＳにて、住所・氏名・年齢・電話・職種・支部名と100字以内の近況もしくはコメントを添えて、組合教宣部宛へお送り下さい。抽選で５名の方に記念品を進呈致します。FAX018-865-2292 締め切りは、11月10日まで



たてのかぎ

1. ミーンミン、ツクツクホーシ！
2. 目覚まし時計がチリリーン、さあ起きるか
3. パシン！とたたきつけて相手のをひっくり返す昔のオモチャ
4. 入る前にはドアをコンコンとノックして
5. パラパラとめくって、言葉の意味を調べます
7. 電車が遅れて乗客たちはイライラ
9. 開演のときに「ブーッ！」と鳴る
10. 板の表面をシャーッと薄く削る工具
11. 今年の汚れは今年のうちに
13. スヤスヤと立てて快眠
14. ピッポッパと押して電話をかける
16. キラキラ輝くジュエリー。それを見る女性の目もキラキラ
18. 中学校にガヤガヤと通う子どもたち
20. ザーザー降ったり、シトシト降ったり

よこのかぎ

1. 恥ずかしくて顔が真っ赤に
4. 呼ばれたら「ハイッ！」と元気にしてね
6. カタカタと布を縫う機械
7. 急須からコポコポと注ぎます
8. ピッコロやフルートなど。リコーダーはコレではありません
10. カーンと蹴って隠れる遊びも
11. エッヘン！ワシはキングなんじゃぞ
12. ガッカリしちゃう
14. 高跳びでヒョイっと跳び越えます
15. 実るほど頭をペコリ？
17. 最近サッパリ付き合いがなくなっちゃったなぁ
18. ゴホゴホ、風邪かなぁ
19. 要人にピッタリと寄り添って守ります
20. 暑いときにダラダラとかく
21. 午前７時ちょうどをお知らせします
22. 胸がドキドキ、これって恋かしら？

前回の当選者

佐々木澄子さん（本部直轄）　小玉美智子さん（五城目）
安田　良人さん（男　鹿）　門脇　　孝さん（上北手）
二木　順子さん（大仙･美郷）　応募総数10名

解答

A	B	C	D	E
エ	キ	シ	ョ	ウ

前回の解答は

読者の近況

今月は三陸方面に一泊旅行に行きます。あちこちの道の駅や、おいしい物が食べられるので楽しみです。
（大工　63歳）

１年ぶりに水泳大会に出ました。昨年よりもタイムを1秒縮めることができました。来年は更にタイムを縮めることができるよう、この1年練習を頑張ります。
（配管工　46歳）

昨日新米のあきたこまちを頂きました。やはり新米は美味しい。おかずいらず。日本人で良かったとしみじみ幸せを感じます。
（主婦　72歳）

今年は家庭菜園を楽しみました。初心者でも簡単に育てられるオクラに挑戦しました。朝の食卓に上がるのがなんとなくうれしく、また来年も続けようと心に決めています。
（建築管理　55歳）

実りの秋、食欲の秋、行楽の秋、出かけては移り行く景色を楽しんだり、秋の味覚、久々のサンマや栗ごはん他秋を満喫しています。又、体を動かして秋を楽しみたいと思います。
（主婦　71歳）

高岩山梅林寺の境内からミイラが出た話

【二ツ井支部　相澤　芳光】

高岩山は天安年間（８５７～８５９）に、慈覚大師が開基となる霊場で、荷上場本郷の北東一里程に在る。

中腹に天台宗密乗寺があり、鎌倉時代末期から多くの修験僧が修行し、真言坊舎四十八寺在りと言われた。

寺には僧兵が多くなり、本郷の館平城と対立する。「仲直りのためもてなしたい」との寺院側の招きを受け、城主額田将監は懐剣を忍ばせて向かった。しかし、薬師寺で入浴中、窓から槍で突かれて殺害される。異変を知った城兵達は寺院を急襲し、寺は炎上、僧兵は逃走した。城主を失った館平城は間もなく、桧山安東氏に攻められ落城。天正10年（１５８２）のことである。額田氏の菩提所となった密乗寺も、廃寺となっていった。

それを憂えた秋田補陀寺十一世天室蒼龍、慶長年間（１５９６～１６１５）の初め、高岩山梅林寺として復興開山し、曹洞宗に改宗した。元禄12年（１６９９）荷上場本郷町尻に移転する。

江戸時代後期の国学者、人見蕉雨斎が書いた「黒甜瑣語」によると、延享年間（１７４４～１７４８）境内で井戸を掘削中、棺が出てきた。三重に密閉され漆で塗り込められた棺を開けると、絹布に包まれた美少年が眠るが如く端座し、膝元には無銘の短刀があった。外気に触れて間もなく、体は風化して崩れてしまった。棺のふたの裏には「羽州扇田住浅利勘兵衛則章十八于時応仁戊子一四六八年九月二十日」と記されてた。今はこれらの遺品は残っていない。

物的証拠が無い。浅利則頼以下の浅利三代の系譜に則章の名前は無い。比内から遠く離れた荷上場になぜ埋葬したか。釈然としない思いがあり、再調査してみた。

北秋田市の郷土史の本、「小遠部物語２」で則章の名前を見つけた。それによると浅利氏の比内入りは二次にわたる。一次は１１８９年、頼朝の奥州征伐に従軍した浅利義遠が、河田次郎の後に贄の柵を任された。その後、明利又に移ったり、扇田に移ったり、則章の死で系譜は途絶えた。二次は１５１８年、浅利則頼の比内入り。真っ先にやったのは「大滝の戦い」で南部軍を追い払った（比内公民館の加賀館長談）。

今回の調査で初めて知ったのだが、南部の支配が鹿角郡を越えて比内に及んでいた。そうであれば、則章の棺が荷上場に葬られた訳も分かる気がする。墓を暴かれるなどの心配の無い所で、静かに眠らせたいと考えたのだろう。

※この文章に対する異議、意見などが有りましたら左記まで。０９０-２２７８-６７８９

死刑台のエレベーター

【中央支部　Ｋ・Ｈ】

洋画ファンの方なら御存知と思われる。ルイ・マル監督の１９５８年公開のフランス映画の題名だ。モーリス・ロネ、ジャンヌ・モローが共演した70年も前の映画だが、私がジャズを好きになるきっかけとなった映画であり曲でもある。

21歳の時、日本グラモフォン（レコード会社）のジャズクラブ機関紙に投稿した時の記事が見つかり、懐かしさが込み上げた。その時の見出しも「死刑台のエレベーター」だったが、映画の内容そのものより話題になったのが、映画で使用された音楽で「シネジャズ」の走りとなった。

あらゆるシーンにジャズが流れる。音楽を担当したのがアメリカのトランペット奏者ジャズ界の帝王「マイルス・デイヴィス」で、当時、フランスに滞在していた彼に、白羽の矢が立ったのだった。サイドメンは当然現地調達となり、マイルスは、スクリーンの画面を見ながらすべてアドリブで演奏したのだ。

テーマ曲から始まり、計10曲がスクリーンに流れる。なぜかフランス映画にはジャズが良く合うし、暗めの描写が哀愁漂う、いい雰囲気だ。ＬＰレコードは持っていて、愛聴盤の１枚でもある。機会があったら皆様にも拝聴をお勧めしたい。

編集後記

今年も残すところ二カ月を切り、一年の早さに驚かされます。毎日同じ流れの中で過ごしていると、時間はなおさら短く感じられます。だからこそ、日々の暮らしに小さな変化や新しい行動を取り入れながら、毎日を大切に過ごしていきたいものです。　㊋

組合なんでも相談

顧問弁護士による無料相談

組合では、顧問弁護士による無料法律相談を行っていますので気軽にご相談下さい。
まずは組合の各事務所へ連絡をいただければ、弁護士の相談日程をお知らせします。

教宣部より

記事募集!!

趣味・自慢話など大募集

応募方法はメール・ＦＡＸ・郵送等なんでもＯＫ
支部・お名前・住所・電話番号を忘れずに

インフルエンザの予防接種に対する補助

中建国保の加入者へ

インフルエンザの流行シーズンに入っています。予防と医療費負担の軽減のために補助をしています。

◆対 象 者：接種日に中建国保に加入しているすべての人
◆補 助 額：接種費用に関わらず接種1回につき2,000円（年度内2回まで）
◆申請方法：中建国保の便利帳の申請書、中建国保のホームページからダウンロード、または組合事務所へご連絡ください。

令和９年版
全建総連手帳
発売中　一冊４１０円